



1 月 市長定例記者会見

日 時：平成30年1月25日（木）

午後1時30分から

場 所：杵築市役所本庁舎2階 第2会議室

1. 発表案件

（1）杵築災害対策本部運営訓練の実施について（危機管理課）

（2）第17回 城下町杵築散策とひいなめぐり（商工観光課）

（3）平成29年度きつき城下町資料館企画展「いくさの記憶」
—杵築藩土金子家所蔵展—（文化・スポーツ振興課）

（4）法政大学総長 田中優子氏講演会について

2. そ の 他

3. 行事予定（平成30年1月末～平成30年2月）

次回記者会見（予定）

日 時：平成30年2月26日（月）午後1時30分

場 所：杵築市役所本庁舎2階 第2会議室

（記者発表①）

杵築市災害対策本部運営訓練の実施について

平成28年に発生した熊本地震、また平成29年の九州北部豪雨によって、大規模な災害が発生し、各地域において多くの尊い命が失われました。

いつ、どこで、どのような大規模な災害が発生するかわからない状況で、発生した場合は早急に災害対策本部を設置し、人命救助はもとより応急対策を実施しなければなりません。

大規模災害に備え災害対応力の向上と杵築速見消防組合及び杵築市消防団、並びに杵築日出警察署との連携強化を目的とし、災害対策本部運営訓練を実施します。

【日 時】平成30年2月16日（金） 8：30集合 8：40開始

【場 所】杵築商工会館2階 大会議室

【被害の想定】震度6弱の南海トラフ巨大地震発生を想定

・発生日時：平成30年2月16日（金）10：30 M8.6

・最大津波高：八坂川河口3.62m、灘手3.51m、奈多3.32m、熊野4.26m

※H24 大分県津波浸水予測調査・地震津波被害想定調査より

【スケジュール】

8:40	オリエンテーション	災害対策本部の役割、各班の収集すべき情報と行うべき対策、訓練の進め方等を説明
10:30	図上訓練開始 被害状況の付与と対応	携帯電話を用い被害情報を各班（13班）に伝達する。各班は対応を協議し、必要な対策を実施する。収集した被害情報と実施した対策（未実施含む）を取りまとめる。
13:00	災害対策本部会議	各班長は収集した被害情報と実施した対策の報告を行う。重要案件を本部会議で議論し対応を決定する。
13:20	模擬記者会見	被害状況や対応状況を報告するとともに、記者役からの質疑に対して回答する。
13:40	反省会・振り返り	図上訓練での対応や事務処理、対策本部会議や記者会見等における問題点を各班で出し合い、解決策を検討し様式に取りまとめる。
14:00	各班からの発表 意見交換	検討した問題点や解決策を各班長が発表する。問題点等を共有し地域防災計画や災害対策本部運営マニュアル等に反映させる。
14:20	講評	訓練全体を通しての講評（訓練、状況付与のねらいも含めて解説） 記者会見の講評、演習についてのアンケート

【訓練参加者】災害対策本部長（市長）、副本部長（副市長・教育長）、各班長・副班長（課長）、班員（係長以下職員）消防組合幹部、消防団幹部、警察署員の約100名が参加。

担 当：危機管理課

防災係（亀井）

TEL：0978-62-1802

（記者発表②）

北台南台・重要伝統的建造物群保存地区選定記念
第 17 回 城下町杵築散策とひいなめぐり

【期 間】 2月10日（土）～3月11日（日） 30日間

【場 所】 杵築市城下町一帯・山香地域

【主 催】 城下町杵築散策とひいなめぐり実行委員会

【内 容】

○31会場で“ひいな”に出会えます！

昨年11月に北台・南台が重要伝統的建造物群保存地区に選定され、城下町杵築の歴史的価値が高く評価されました。その記念イベントとして、選定地区内の武家屋敷や商家、山香地域など31会場でひいなめぐりを開催します。藩医を務めた佐野家に伝わる雛をはじめ、旧家・後藤家などの名家が所有する江戸期の雛、杵築ならではの可愛い手作り人形やダルマ雛など、多種多様なお雛様やひいなに出会えます。

なお、今回は、重要伝統的建造物群保存地区を巡って押印いただいた方に重伝建選定記念賞10万円分の旅行券など豪華景品が当たるスタンプラリーを実施します。

（ひいな：古語で、小さくて可愛いという意味）

○新規イベント

・お雛さまフェスタ 2018

2月24日（土）・25日（日）の2日間、城下町一帯で、カキ焼きコーナー・きつきブランド特売コーナーの設置、大衆演劇の無料鑑賞等を行います。

・人形供養祭 2018

3月11日（日）13時から、安住寺（寺町）にて人形供養祭を開催いたします。

今まで大切にしてきたお雛様やお人形など感謝の気持ちを込めてご供養いたします。申込みは3月10日の17:00までに観光協会へ。当日持込も可（電話予約）

○その他のイベント

・ひいな人形創作コンクール 開催期間中実施 きつき生涯学習館にて

・Instagramひいなめぐりフォトコンテスト 開催期間中実施

・ひいなめぐり限定メニュー販売 市内11店舗にて

・杵築きものあそび～2018 春の宴～500円クーポン付特典多数 開催期間中実施

・甘酒のふるまい 2月10日（土）10時～ 綾部味噌前にて

・きものde婚活イベント 3月3日（土）

【昨年度入込客数】 2月11日～3月12日 30日間 延べ87,935人

【お問い合わせ先】 杵築市観光協会 TEL 0978-63-0100

担 当： 商工観光課

観光係（岩槻）

TEL： 0978-62-1808

優しい笑顔に包まれる
松平三万二千石の城下町が

ひいなめぐり

城下町杵築散策と

期間
平成30年

2月10日(土)・3月11日(日)

会場

大分県杵築市城下町一帯・
山香地域

約30会場でお雛様の展示

趣向を凝らしたイベントも盛りだくさん

- ・10万円分旅行券他豪華景品が当たる
スタンプラリー開催!
- ・お雛さまフェスタ2018(2月24日①・25日②)
春の杵築の幸が満載(カキ焼きコーナー・きつきブランド特売コーナーなど)
大衆演劇の無料鑑賞
- ・きもの感謝祭(2月17日③)
- ・城下町マルシェ(2月17日④)
- ・きものde婚活イベント(3月3日⑤)
- ・杵築きものあそび2018春の宴(2月10日⑥・3月11日⑦)
- ・ひいな限定グルメ



Instagram
ひいなフォトコンテスト

応募方法に関しては
ホームページを
ご覧ください。



交通アクセス

マイカー

別府から/国道10号線~国道213号線で約30分 小倉から/東九州自動車道で約1時間20分
湯布院から/大分自動車道で(杵築IC)約30分 博多から/大分自動車道で(杵築IC)約2時間

JR

博多駅から/約2時間 小倉駅から/約1時間
※日笠本線特急利用、杵築駅下車 ※杵築駅~杵築バスターミナル 約10分

（記者発表③）

平成 29 年度きつき城下町資料館企画展 「いくさの記憶」
-杵築藩士金子家所蔵展-

きつき城下町資料館企画展「いくさの記憶-杵築藩士金子家所蔵展-」を開催します。江戸時代を通して杵築藩の江戸留守居役として藩主の側近を務めた藩士・金子家を紹介するとともに、金子家に代々受け継いできた合戦図や古武具図から当時の武士がどのように「いくさ」を語りついできたのかを紹介します。

【開催経緯】

昨年の平成 29 年 11 月 28 日、「杵築市北台南台伝統的建造物群保存地区」は国の「重要伝統的建造物群保存地区（重伝建地区）」に選定されました。申請する際の調査で見つかった金子家所蔵の杵築城図（金子絵図）は、寛政 12 年（1800）当時の藩士の居住場所を図として判断できる唯一の資料として、重伝建の選定に大きく寄与しました。

調査で発見された資料はこれだけにとどまらず、多数の合戦図や古武具図もあり、今回の企画展の開催となりました。なお、杵築城図は修復中のため今回の企画展には出品せず、7 月に予定している重伝建選定記念企画展での出品を計画しています。

【開催期間】：平成 29 年 12 月 23 日（土）～平成 30 年 3 月 11 日（日）

【開館時間】：9:00～17:00（入館時間 16:30 まで）※期間中 2 月 5 日のみ休館

【観 覧 料】：大人 200 円 小・中学生 100 円

【主な展示物】

1. 「濃洲関ヶ原図」

金子家が多数所蔵する合戦図の一つで、関ヶ原の戦いを描いた合戦図。関ヶ原の地図に徳川軍と豊臣軍の布陣を示し、図面縁に合戦の様子を文書で記しています。

2. 「本多忠勝候蜻蛉切鎗穂之図」
とんぼきりやりほのす

戦国時代の武将本多忠勝にまつわる古武具図。本多忠勝が愛用した蜻蛉切は天下の三名槍の一つに称えられた槍です。古武具図を通し、忠義を示す武士像を語ったものです。

3. 親賢筆「五十の賀に賜ふ御和歌」
ちかかた ごじゅう が たま おんわ か

7 代杵築藩主松平親賢が金子忠寄の五十歳の祝いに送った和歌。江戸留守居として先代藩主から側近を務めていた忠寄に敬意を表したもので、藩士たちの繁栄を願った内容となっています。

4. 田辺文琦筆「護江浦真景」
ぶんき もりえうらしんけい

杵築藩絵師、田辺文琦が嘉永 3 年（1850）に守江湾の海岸線の風景を描いたもの。中には地名も書き込まれ、歴史資料としても貴重なものです。

など 24 点を展示しています。

担 当：文化・スポーツ振興課
文化財係（阿南）
TEL：0978-63-5558

いくさの記憶－杵築藩士金子家所蔵展－展示品リスト

※展示品は本企画展のために出品していただいたもの。

	コーナー	資料名	数
1	杵築藩士金子家	金子家系図草稿	1
2		金子忠興写真	1
3		「絵図入記」(目録)	1
4	藩主の信頼	親賢筆「五十の賀に賜う和歌」	1
5		親明筆「江碧鳥逾白 山青花欲然」	1
6		田辺文琦筆「護江浦真景」	1
7		親信筆「忠誠貫於金石 孝梯通於神明」	2
8		親信筆感謝状	1
9		錫鉄仙模様蓋物	1
10		溜塗紅葉模様手箱	1
11		「長篠合戦之図」	1
12	いくさの記憶	「長久手合戦之図」	1
13		「濃州関ヶ原図」	1
14		「摂州大坂惣寄図」	1
15		「肥前島原一揆落去図」	1
16	金子家が仕えた藩主と城絵図	「越前福居(福井)城図」	1
17		「越後高田城図」	1
18		「杵築城石垣修復之図」	1
19	武具にまつわる物語	「八幡太郎義家公御刀之図」	1
20		「鎧各所表裏之図」	1
21		「忠信冑之図」	1
22		「本多忠勝鹿角冑之図」	1
23		「本多忠勝候蜻蛉切鎗穂之図」	1
24		「鎮西御曹司八郎為朝鏃 他図」	1

資料の状態を保つために展示品を入れ替える場合があります。

2017

12/23(土)

2018

～3/11(日)

開館時間

9:00～17:00 (入館受付16:30)

会場

きつき城下町資料館 2階企画展示室

入館料

一般 200円 / 小・中学生 100円

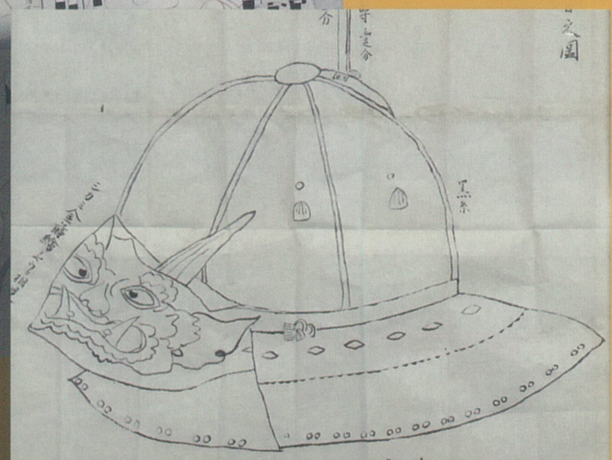
いくさ の 記憶

— 杵築藩士金子家所蔵展 —



肥前島原一揆落去図

忠信青之図



※資料の状態を保つため展示品を入れ替える場合がございます



きつき城下町資料館

〒873-0002 大分県杵築市大字南杵築193番地1
TEL:0978-62-5750 FAX:0978-62-5751

(記者発表④)

法政大学総長 田中優子氏講演会について

新杵築市立図書館が開館する(3月24日予定)のを記念して、設立者3名のうち2名(金丸鉄と伊藤修)が杵築藩士出身であり、杵築市とは縁の深い法政大学から田中優子総長をお招きし、下記により講演会を開催します。

1. 開催日時：平成30年2月25日(日)
14:00~16:00(開場13:30)
2. 開催場所：若栄屋(杵築市北浜)
TEL: 0978-63-5555
3. 講師・演題
法政大学総長・江戸学研究者 田中優子氏
「本から見た江戸文化」
4. 参加方法
当日の入場には整理券が必要です。先着250名に下記のとおり入場整理券を配布いたします。
 - ・配布所 きつき生涯学習館・山香中央公民館・大田中央公民館
 - ・配布期間 2月5日(月)から15日(木)まで
(ただし、土日祝日を除く8:30~17:00)
 - ・お問合せ先 図書館を実現する会事務局
TEL: 0978-63-0261
5. 主催
杵築市に市民のための新しい図書館を実現する会・杵築市・杵築市教育委員会・法政大学大分県校友会
6. 後援
大分合同新聞社・杵築どーんとテレビ

担当： 社会教育課(図書館)
参事兼図書館長(富永)
TEL: 0978-62-4362

東京法学社（法政大学の前身）設立者たち

～金丸鉄・伊藤修・薩埵（さった）正邦～

法政大学の歴史は、1880 年（明治 13 年）4 月に設立された「東京法学社」に始まります。この年は、わが国の憲政史上に重要な地位を占める国会期成同盟が結成され、国会開設上願書が太政官に提出されるなど、自由民権運動の全国的な高揚期に当たっていました。法制史上でも、代言人（現在の弁護士にあたる）規制の改正や刑法・治罪法の公布など、近代的法制の整備が緒につきはじめた年でした。

東京法学社は、このような時代背景の中で、にわかに高まりはじめた代言業務と法学教育の必要に応えるため、フランス法学の流れをくむ金丸鉄、伊藤修、薩埵（さった）正邦らの法律家によって、東京神田・駿河台北甲賀町に設立されました。

金丸鉄（かなまる・まがね）1852～1909



1852 年（嘉永 5 年）豊後国杵築藩士の家に生まれ、19 歳で上京、独力で出版社時習社を興し、日本最初の法律専門誌のひとつ『法律雑誌』を創刊しました。

この頃、郷里の先輩で浅草に法学塾・法律学舎を開いていた元田直と親交を結び、同時に青年法律学徒の薩埵正邦と知り合いました。明治 13 年、元田の助力を得て、元田のもとにいた代言人・伊藤修とともに東京法学社を創設し、ほどなく薩埵もこれに参加しました。

伊藤修（いとう・おさむ）1855～1920



金丸と同じ豊後国杵築藩士で、1877 年（明治 10 年）に代言人となり、元田直の事務所で訴訟業務に従事していました。1880 年（明治 13 年）、金丸、薩埵とともに東京法学社創立に参画しました。それ以外の記録は残っておらず、創立後まもなく、法学社との関係を絶ったものと思われます。

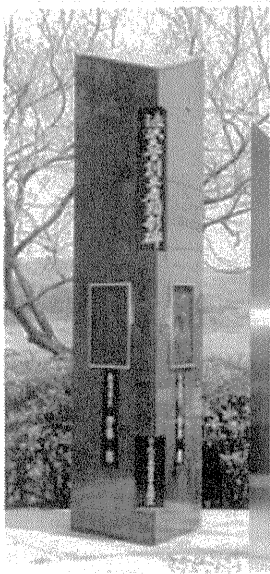
薩埵正邦（さった・まさくに）1856～1897



1856 年（安政 3 年）、京都の石門心学の家生まれ、明治 4 年、15 歳で京都仏学校に入学。フランス人教師レオン・デュリーに仏語を学びました。明治 8 年、デュリーが東京開成学校（東大の前身）の教師に転じたため、彼も恩師に従って上京、独学で法律を学びました。仏法学者の桜井能監に認められ、明治 11 年に内務省雇となりました。

翌年、法典編纂のため日本政府に招かれていた司法省法学校教師ボアソナード博士に接し、博士の推薦で、司法省雇、民法編纂局勤務となり、彼から直接の指導を受けました。明治 13 年東京法学社を金丸鉄・伊藤修らと設立。翌 14 年、東京法学校の独立後その主幹となり、学校経営に精魂をかたむけました。

法政大学創立者顕彰碑の設立



法政大学創立者（金丸・伊藤）顕彰碑（大分県杵築市城山公園）
1993 年 4 月 10 日、113 回目の創立記念日に、大分県杵築市の城山公園で、顕彰碑の除幕式が行われました。

金丸鉄と伊藤修は、本学の前身である東京法学社を 1880 年に設立し、ともに杵築藩士（現大分県杵築市）の士族の出身でした。

顕彰碑は本学卒業生の山本栄一氏の設計による 2.7 メートルの三角柱の黒みかげ石製で、城山公園の海を眺望できる場所に建っています。台座には方位盤モニュメントが設置され、二人が夢を抱いて向かった北の方角を指しています。その下には白と黒の石が敷き詰められ、白い石は創立から現在に至るまでの歴史を表わし、黒い石は今後の本学への期待が込められているということです。

法政大学創立者（金丸・伊藤）

顕彰碑

※法政大学ホームページより



行事予定表

1 月 行事予定

日 時	行 事 名（内 容）	場 所	お問い合わせ先
12月23日 ～3月11日 9:00～17:00	きつき城下町資料館企画展 いくさの記憶 -杵築藩士金子家所蔵展- 金子家は、代々徳川家の縁のある大名に仕え、三代忠 ^{ゆかり} の時に杵築藩主に見いだされ藩士となります。 藩主の側近として信頼の厚かった金子家所蔵の資料を展示します。	きつき城下町資料館	きつき城下町資料館 0978-62-5750
1月28日(日) 9:30～	文化財防火訓練 「文化財防火デー」にあわせて、文化財を火災、災害から守るため、防火訓練を実施します。訓練は、地元住民による初期消火バケツリレー、文化財搬出訓練、地元消防団・消防署による放水訓練を予定しています。	浄土寺（山香町上地区）	文化・スポーツ振興課 0978-63-5558

2 月 行事予定

日 時	行 事 名（内 容）	場 所	お問い合わせ先
2月7日（水） 18:00～	第6回杵築市立病院在り方検討委員会 市立山香病院がおかれた現状と課題や杵築市の医療環境など様々な要因を検証し、将来を見据えた市立病院のあり方を検討していきます。	杵築市健康推進館 （運動指導室）	医 療 政 策 課 0977-75-2403
2月10日～ 3月11日	第17回城下町杵築散策とひいなめぐり 北台・南台の武家屋敷や商家、また山香地域などの全31会場でお雛様を展示します。	杵築城下町一帯 山香地域	杵築市観光協会 0978-63-0100
16日（金） 8:30～	災害対策本部運営訓練 大規模災害に備え災害対応力の向上と消防組合・消防団及び杵築日出警察署との連携強化を目的とし、災害対策本部運営訓練を実施します。	杵築市商工会	危 機 管 理 課 0978-62-1802
25日（日） 14:00～	田中優子氏 講演会 法政大学総長・江戸学研究者である田中優子氏をお迎えして実施します。 今回は、図書館開館前の企画として開催されます。	若 栄 屋	図書館を実現する 会事務局 0978-63-0261
27日（火） 10:30～ 12:00	離乳食教室 離乳食の調理ポイントやお子さんにあわせた離乳食の講座です。 【参 加 料】 無料 【申込期限】 2月20日	杵築市健康推進館	健康長寿あんしん課 0978-64-2540